



研修報告



第9回在宅における感染予防対策研修会

テーマ: 平時から実践する感染対策の基本
～まずは、ここからやってみよう～

令和6年10月23日(水)14時から15時30分に神戸市医師会館3階中ホールで開催、参加者は19名。

まず、中央区役所 保健福祉課 保健担当の稲村和也係長から「神戸市の感染症の動向と取組みについて」情報提供していただき、神戸市感染症統合情報システム等について教えていただきました。

つづいて、神戸訪問看護ステーション 在宅看護専門看護師の二宮園美所長に感染対策の基本についてご講演いただき、手指衛生の実習を行いました。石けんと流水による手洗いの実習では「手洗いチェッカー」を用いて洗い残しのある箇所を確認。手の洗い方を復習したうえで、洗い残しがないように再度、手洗いを行いました。消毒薬による手指消毒では、適切な量と方法を確認しました。毎日、実践している手指衛生が最も重要な対策であることを再認識する機会となりました。

感染予防対策研修会は、4年ぶりに会場で開催。実習を通して、講師や参加者同士の交流が図れ、和やかな雰囲気となりました。本日の学びや気づきを事業所内でも共有していただけたら幸いです。



2024年
11月1日
第27号

【発行】
中央区医療介護
サポートセンター

【住所】
神戸市中央区磯上
通3-2-17-6F
中央区医師会内

TEL: 078-272-3001
FAX: 078-272-3002
担当 辻村・羽原

中央区医療介護
サポートセンター
便り



中央区医療介護サポートセンター便りは
年4回(4月7月10月1月)の発行です
※ 今回は11月の発行となりました



第2回災害時相互支援ネットワーク構築のための研修会



令和6年10月24日(木)19時～20時にオンラインで開催、参加者は39名。

神戸赤十字病院 医療社会事業部長 岡本貴大先生に「災害対応の原則(CSCATTT)から考える災害救護の現状」について、ご講演いただきました。地震、豪雨などの自然災害が多発しているなか、災害救護に尽力されておられる岡本先生から、現地の写真を交えながら救護活動の実際や災害医療の基本原則であるCSCATTTを意識して活動する必要があることなど救護の基礎的なお話をわかりやすく教えていただきました。

災害救護の基本原則 CSCATTT ～岡本貴大先生のご講演より～

- | | |
|-----------------------------|-------------------------|
| C: Command & Control(指揮と統制) | T: Triage(トリアージ・優先順位決定) |
| S: Safety(安全) | T: Treatment(治療・処理・対処) |
| C: Communication(情報伝達) | T: Transport(搬送・運ぶ・つなぐ) |
| A: Assessment(評価) | |





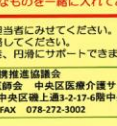
医療介護サポートセンターでは、『多職種連携の推進』にむけて、医療・介護等の専門職を対象とした交流会や在宅医療・介護に関する研修会を開催しています。ホームページ等でお知らせしています。どうぞ、ご参加ください。

2024年7月発行のサポートセンター便りでもお知らせしましたが、中央区在宅医療・介護連携推進協議会で医療と介護の切れ目のない連携促進のためのツールを作成しました。患者さんや利用者さんに通院や急な入院などに備えて、医療・介護情報と「意思がわかるもの」をまとめて準備しておくことをすすめるチラシ「もしもの時に備えて通院時・入院時『あんしんセット』を準備しましょう」です。
 「私のこれから」『あんしんノートpocket』と一緒に関係機関等へ順次配布させていただきます。ぜひ、ご活用くださいますよう、よろしくお祈いします。

もしもの時に備えて…
通院・入院時『あんしんセット』
 を準備しましょう

○ 日ごろからももしもの時に備えて、『あんしんセット』としてケース等にまとめておきましょう。
 ○ 普段から持ち歩くようにしましょう。

『あんしんセット』の内容 準備できたら○をチェック

※このほかにご家族の連絡先など、ご自身で必要と思う大切なものを一緒に入れておきましょう

◇ 通院・入院したときは『あんしんセット』を病院の担当者へおまかせください。
 ◇ 入院したときは、ケアマネジャーになるべく早く連絡してください。
 ◇ 病院医やケアマネジャーが早期に情報を共有でき、円滑にサポートできます。

発行：中央区在宅医療・介護連携推進協議会
 問合せ：一般社団法人神戸市医師会 中央区在宅医療サポートセンター
 〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-2-17 6階中央区医師会内
 TEL 078-272-3001 FAX 078-272-3002

大事なことから、みんなと話したい
私のこれから

「人生会議」とは、自身の将来の方向性について、身近な人（家族や介護者）と話し合ったり、大切なことを話し合ったりすることです。

質問項目	本人	家族	介護者	医師	その他
大切にしたい・話し合いたいことが家族の中にいること	1	2	3	4	
家族の多くを重要な関係者とする（結婚や子育て、介護や高齢者の介護など）	1	2	3	4	
いつか人に預けたいこと	1	2	3	4	
介護や高齢者に関するサービスや施設を利用すること	1	2	3	4	
お葬式や葬儀に関すること	1	2	3	4	
葬儀は誰に任せてほしいか	1	2	3	4	
人生で大切にしたいこと	1	2	3	4	
家族の将来の生活や介護に関すること	1	2	3	4	
介護や高齢者に関するサービスや施設に関すること	1	2	3	4	
お葬式や葬儀に関すること	1	2	3	4	
大切なことを話し合いたい・話し合いたいこと	1	2	3	4	
大切なことを話し合いたい・話し合いたいこと	1	2	3	4	
大切なことを話し合いたい・話し合いたいこと	1	2	3	4	

家族やケアマネジャー、かかりつけ医と共有してみましょう。

あんしんノート pocket

もしもの時に備えて、身近な人と話しあうきっかけに活用してください

記入の際のポイント

- このノートは持ち運び用です。『あんしんセット』と一緒に保管してください ※自宅等に保管する場合は通常の『あんしんノート』もご活用ください
- 書きやすい項目から記入してください（すべての項目を記入する必要はありません）
- 必要に応じて書き直せるように、えんぴつでの記入がおすすめです
- 定期的に見直しをしてみてください 気持ちに変化があるかもしれません

発行：社会福祉法人神戸市中央区社会福祉協議会

もしも…のこと

記入日 年 月 日

該当する項目に○を記入してください ※複数該当可

認知や介護が必要な状態になったら…

- 介護をしてもらいたい人： 配偶者 子ども その他親族 介護保険サービス 介護保険外のサービス その他
- 介護をしてもらいたい場所： 自宅 病院や施設 介護をしてくれる人に任せる その他
- 財産管理： 配偶者や子どもに一任する 財産管理をお願いしたい人がいる（長年、） 成年後見制度を利用したい その他
- 延命治療の希望： 希望する 希望しない 一時的にのみ希望など、医療や家族の判断に任せる その他
- 葬儀の希望： 一般的な葬儀 家族葬 希望しない（直葬） その他
- エンディングノートの有無： あり なし
- 遺言書の有無： あり なし

発行：中央区社会福祉協議会

発行：中央区在宅医療・介護連携推進協議会

～神戸市のパンフレット～

発行：中央区社会福祉協議会

第10回中央区在宅医療・介護連携セミナー（区民セミナー）のお知らせ

人生会議ってなんだろう？
 ～あなたが望む生き方を考えたり話したりしてみませんか～

日時：令和6年11月28日（木）14時～15時30分
 会場：神戸市医師会館4階大ホール
 講師：桂 福丸 氏
 定員：120名（先着順）

参加申込みは
 こちらから



お話のプロフェッショナルである落語家さんの講演です。ご参加、お待ちしております。

サポートセンターホームページのご案内

<https://kobe-iks.net/>



各区サポートセンターの紹介やお知らせ、研修案内、活動報告等をご覧ください。ぜひ、ご活用ください。

<編集後記> ようやく 秋になり過ごしやすくなりましたが、朝晩は肌寒い日もあり、体調管理に気がつくありますね。皆さまは、どのようなことを心がけておられますか？

